

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 クニミネ工業株式会社
 コード番号 5388 URL <http://www.kunimine.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 國峯 保彦
 (氏名) 川島 利昭

TEL 03-3866-7255

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,568	2.4	217	5.9	270	7.7	164	0.9
25年3月期第1四半期	2,508	5.7	205	△9.4	251	△6.5	162	1.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 225百万円 (61.1%) 25年3月期第1四半期 140百万円 (△24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.40	—
25年3月期第1四半期	13.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,110	11,237	78.7
25年3月期	14,686	11,318	76.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 11,110百万円 25年3月期 11,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 創立70周年記念配当 10円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,939	△3.2	275	△26.0	343	△25.7	184	△34.3	15.03
通期	11,463	△1.9	1,198	△14.0	1,335	△20.1	758	△29.5	61.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	14,450,000 株	25年3月期	14,450,000 株
26年3月期1Q	2,209,638 株	25年3月期	2,208,398 株
26年3月期1Q	12,240,882 株	25年3月期1Q	12,243,482 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料1ページ「2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目次

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P 1
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P 1
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 1
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 1
2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 1
3. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）	P 2
4. 四半期連結財務諸表等	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 7

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
該当事項はありません。
 - ② ①以外の会計方針の変更
該当事項はありません。
 - ③ 会計上の見積りの変更
該当事項はありません。
 - ④ 修正再表示
該当事項はありません。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は堅調に推移しておりますが、主力のペントナイト事業部門において売上が減少している他、円安が原材料価格や燃料費等原価を圧迫し始める等、当社グループを取りまく環境は引き続き厳しいものが継続すると考えられ、前回発表（平成25年5月17日（平成25年5月31日一部訂正））の業績予想の変更はありません。

3. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、日銀の積極的な金融緩和に伴う円安・株高を背景に消費や企業心理が改善、輸出の持ち直しに加え、緊急経済対策の効果や消費税率引き上げ前の駆け込み需要が現れ始める等、緩やかに回復いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、主要納入先のうち、鋳物業界は、国内生産台数が自動車においてエコカー補助金の終了等に伴い減少、建機等も輸出向けで大幅減少が続いており、土木建築業界において、新設住宅着工戸数が消費税率引き上げ前の駆け込み需要等から増加しているものの、全体としては厳しい状況で推移いたしました。

このような背景のもと、当社グループは、これまでの海外展開への取り組みや震災復興需要関連の取り組み、郡山工場と小名浜工場のシナジー効果の発揮を継続して推進するとともに、電力料金の値上げや円安基調に伴う原材料価格の上昇に対して原価の上昇を最小限に抑える取り組みに注力し、売上高および収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、主力のベントナイト事業部門が減収となったものの、採算性の高いアグリ事業部門や化成品事業部門の好調により、売上高は25億68百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は2億17百万円（同5.9%増）となりました。経常利益は前期にあった負ののれんの償却額13百万円がなくなったものの、為替差益13百万円が発生したこと等により、2億70百万円（同7.7%増）となり、四半期純利益は、前期にあった保険解約返戻金21百万円がなくなったこと等により、1億64百万円（同0.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① ベントナイト事業

鋳物関係は、国内生産台数が、主納入先である自動車業界においてエコカー補助金終了による落ち込みの他円高が修正される中主力車種の海外への生産移管が進む等により減少、建機等においても復興関連の国内向けは好調なものの、中国やその他新興国、資源国等への輸出向けがふるわず減少が続いており、減収となりました。土木建築関係は、前期にあった廃棄物処分場向けや震災関連の需要は少なかったものの、新設住宅着工戸数の増加や緊急経済対策が実行段階に移ってきたこと等から首都圏建築や公共工事向けを中心に伸び、増収となりました。ペット関係は、自社ブランド品・OEM品とも減少し、減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は18億48百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は2億2百万円（同24.5%減）となりました。

② アグリ事業

主力の溶出制御剤の生産は始まっていないものの、除草剤や殺虫剤等農薬受託加工の受注が全体的に好調に推移したことに加え、飼料添加物の生産が前期に比べスケジュールが早まったこと等により、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は3億90百万円（同21.4%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期はセグメント損失15百万円）となりました。

③ 化成品事業

ファインケミカルのうちクニピアが吸着用輸出向け・農薬用ともに横這いで推移した他化粧品向け等で増収、止水材においても輸出向けが前年同期と比べると大幅に増加したこと等により、環境保全処理剤が減収だったものの、全体としては増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は3億29百万円（同5.4%増）、セグメント利益は57百万円（同39.0%増）となりました。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,077,008	2,859,691
受取手形及び売掛金	3,871,846	3,284,903
有価証券	—	97,590
商品及び製品	290,266	321,711
仕掛品	227,509	267,332
原材料及び貯蔵品	1,135,611	1,301,487
その他	280,957	144,209
貸倒引当金	△1,585	△2,015
流動資産合計	8,881,614	8,274,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,405,861	1,383,518
機械装置及び運搬具（純額）	857,213	875,806
土地	1,778,254	1,778,254
リース資産（純額）	85,229	80,789
その他（純額）	156,300	145,466
有形固定資産合計	4,282,859	4,263,835
無形固定資産	141,910	128,681
投資その他の資産	1,379,701	1,442,635
固定資産合計	5,804,472	5,835,152
資産合計	14,686,086	14,110,064
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	790,661	634,954
短期借入金	182,000	409,800
未払法人税等	482,077	15,426
賞与引当金	159,748	64,323
その他	631,651	661,956
流動負債合計	2,246,139	1,786,461
固定負債		
長期借入金	99,300	51,000
退職給付引当金	13,650	13,451
閉山費用引当金	479,395	480,694
環境対策引当金	2,225	2,225
資産除去債務	23,494	23,494
その他	503,401	515,020
固定負債合計	1,121,467	1,085,885
負債合計	3,367,607	2,872,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	2,223,224	2,223,224
利益剰余金	7,678,481	7,536,457
自己株式	△525,606	△526,298
株主資本合計	10,993,898	10,851,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252,694	270,299
繰延ヘッジ損益	12,050	17,160
為替換算調整勘定	△53,128	△28,549
その他の包括利益累計額合計	211,616	258,911
少数株主持分	112,964	127,622
純資産合計	11,318,479	11,237,717
負債純資産合計	14,686,086	14,110,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,508,556	2,568,325
売上原価	1,684,689	1,736,733
売上総利益	823,866	831,591
販売費及び一般管理費	618,768	614,453
営業利益	205,098	217,138
営業外収益		
受取利息	197	661
受取配当金	33,672	32,886
負ののれん償却額	13,781	—
為替差益	—	13,110
貸倒引当金戻入額	843	—
その他	6,677	10,149
営業外収益合計	55,173	56,807
営業外費用		
支払利息	2,243	1,246
為替差損	3,827	—
コミットメントフィー	735	735
その他	2,331	1,536
営業外費用合計	9,137	3,518
経常利益	251,134	270,428
特別利益		
固定資産売却益	1,292	3,729
保険解約返戻金	21,579	—
特別利益合計	22,872	3,729
特別損失		
固定資産除却損	5,552	760
投資有価証券評価損	1,133	—
特別損失合計	6,685	760
税金等調整前四半期純利益	267,320	273,397
法人税、住民税及び事業税	41,855	18,983
法人税等調整額	57,786	85,569
法人税等合計	99,642	104,553
少数株主損益調整前四半期純利益	167,678	168,843
少数株主利益	5,187	4,827
四半期純利益	162,490	164,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167,678	168,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,267	17,605
繰延ヘッジ損益	—	5,109
為替換算調整勘定	15,820	34,410
その他の包括利益合計	△27,446	57,125
四半期包括利益	140,231	225,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,524	211,310
少数株主に係る四半期包括利益	9,707	14,658

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	122,821千円	116,211千円
負ののれんの償却額	13,781千円	－千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,874,360	321,636	312,559	2,508,556	－	2,508,556
セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,546	－	306	14,852	(△ 14,852)	－
計	1,888,907	321,636	312,865	2,523,409	(△ 14,852)	2,508,556
セグメント利益	268,660	△ 15,217	41,565	295,008	(△ 89,909)	205,098

(注) 1. セグメント利益の調整額△89,909千円には、セグメント間取引消去 592千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 112,097千円及び棚卸資産の調整額 21,594千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,848,256	390,600	329,468	2,568,325	－	2,568,325
セグメント間の内部売上 高又は振替高	15,418	－	389	15,807	(△ 15,807)	－
計	1,863,674	390,600	329,857	2,584,132	(△ 15,807)	2,568,325
セグメント利益	202,891	39,024	57,790	299,706	(△ 82,567)	217,138

(注) 1. セグメント利益の調整額△82,567千円には、セグメント間取引消去 11,905千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 109,548千円及び棚卸資産の調整額 15,074千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、当社組織変更に伴い、報告セグメントを従来の「ベントナイト事業」、「アグリ事業」、「化成品事業」及び「環境事業」の4区分から「環境事業」を「ベントナイト事業」に統合・廃止して3区分に変更することと致しました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。